

# 日本領土領海戦略会議

編集発行先住所 千代田区神田小川町3-10 ビル駿河台 3階 公式ブログ: nipponryoudo.blog14.fc2.com  
TEL 03-5843-9504 FAX 03-5843-9505

発行責任者/落合 秀人  
編集担当者/藤井 超英

## 理事長所信

特定非営利活動法人 日本領土領海戦略会議  
理事長 落合秀人  
(2008年度 日本青年会議所 領土領海委員会副委員長)



我々、日本人には守らなければならないものがあります。世界文化遺産霊峯富士をはじめとする荘厳な山々、数十年の歳月を経て地上に顔を見せる豊かな水源、心癒す四季の風景、そして地下資源、豊富な漁場を恵む広大な海洋。そして何よりもこの日本で生まれ育つ多くの子どもたちの将来。覇権国家アメリカの衰退、世界経済大国第2位の中国の台頭。今まさに世界は民族問題、宗教対立、貧困問題、テロ、核保持と様々な価値観で君主、政府、国民がそれぞれのベクトルで世界の行く末を憂いているように見えます。こんな時こそそれぞれの国民が主権をもち国際秩序のもと、公正な知識、強靱な理性をもって、これらの難解な諸問題を解決していかねばなりません。

平成21年6月11日に設立した特定非営利活動法人日本領土領海戦略会議はこのような世界の諸問題のとりわけ、国家主権の要の「領土・領海」についてしっかりと日本の主張を発信し、主体的に広く国民に啓蒙していく事を趣旨に設立されました。特に戦後60年もの間、解決の目途のたない北方領土、南樺太、千島列島問題や竹島の不法占拠は長年、我々の目に広く留まることなく無駄な時間だけが過ぎ去り、残るのは北海道や島根の先住民の無念と失望のみ。

本年度理事長として、初代理事長 磯和典君、二代目理事長 徳増栄治君に続き当NPO法人に関わる方々との連携を強化し、我々日本人一人ひとりがしっかりと見識を持ち、その見識に沿って行動すべき発信活動を行って参ります。そして、今までのような対利害国とだけの感情的な綱引きではなく、日本の正当な主張を新たな手法をもつて世界に発信いたします。本年度、会員の皆様と一緒に行動できることに感謝致します。一年間、よろしくお願ひします。子どもたちが日本に誇りを持ち、日本を守る強い心を育むために。

創刊号 ■初回編集発行日 平成25年12月1日 ■転載自由(本紙名掲載不要)

## 「日本を取り戻す」好機を逃すな

自民党千代田区議会議員  
日本領土領海戦略会議政策委員 永田壮一



中国の我が国に対する領海・領空侵犯は恒常的になってしまっている。もはや話し合いで解決できる状況ではないのは明らかだ。安倍政権になり「積極的平和主義」政策によって国防強化は進んでいるものの憲法が手つかずでは根本的解決にはならない。

中華思想を軸とした強硬なナシヨナリズムを進める中国に為す術がない日本をあざ笑うかのように韓国も反日政策で攻勢をかけている。敵国に囲まれているような状況下で憲法改正の足掛かりとなる集団的自衛権行使容認が先送りになっているがそんな余裕はあるのだろうか。もちろん上げ潮ムードの中で安倍政権の足を引っ張りたくはない。現在の政治状況は3年間国政選挙がない稀にみる「日本を取り戻す」好機である。我が国が将来に亘って繁栄できるか滅亡へと向かうのか運命が安倍総理にかかっていることを本人自身が一番認識しているはずだ。岸信介の悲願をこの3年で果たしてくれることを信じるしかない。